



## 《将来に向けた取組方針》

プロテリアルグループは、脱炭素社会、資源循環社会、生態系保全社会の実現に向けて、バリューチェーンを通じたCO<sub>2</sub>排出量の低減、水・資源の利用効率向上、自然資本へのインパクトの最小化に努めます。その中で、モノづくりにおける環境保全活動や、環境保全に資する製品の提供などを通じて、生態系の保全に配慮した活動を推進します。

## 〈生態系の保全に配慮した活動内容〉

- 製品の製造段階で希少資源や水の使用量削減、廃棄物・排気・排水・有害化学物質の排出削減に努めます。
- 製品の使用・廃棄段階における省エネ、省資源、リサイクル性に優れた製品を開発・提供するとともに、製品の回収・リサイクルに協力し、資源の有効利用に努めます。
- 自然保護活動を通じて生態系の保全に協力します。

## 〈具体的取組み事例〉

マングローブ植林活動  
(Proterial (Thailand) Ltd.  
Chonburi Factory)



霞ヶ浦アサザ植え付け活動  
(株)プロテリアル金属 土浦工場



鳥取砂丘一斉清掃活動  
(株)プロテリアル 鳥取工場



グリーンカーテン活動  
(株)プロテリアル 安来工場、等

